

日本ユニシス株式会社

2015年3月期第1四半期 決算説明会（2014年7月31日開催）

主な質疑応答

（ご理解いただきやすいよう表現を変更している箇所があります。）

【質問者 A】

Q： 当第1四半期での不採算はゼロだったとのことだが、前期の不採算案件について、現状と見通しを聞かせてほしい。

A： 戦略受注案件については、現時点ではほぼ計画通りに進捗しており、引き続き、週次で経営がレビューする等、プロジェクト管理を徹底している。前期4Qに計上した3案件についても、本稼働に向けほぼ計画通りに進捗している。

Q： 第2四半期は57億円の増収計画なので、通常ならば10億円程度の売上総利益増加が見込めるかと思うが、計画上、増収効果による増益を1億円としている理由を確認したい。

A： 前年同期にあった比較的採算性の高いシステム開発案件が終了した影響や、サポートサービスの減益を織り込んでいることが理由である。ただし、期初に「今期は利益にこだわる」とお伝えしているように、マージン改善に向けて取り組んでいるところであり、更なる上積みを目指している。

【質問者 B】

Q： 前期に不採算計上した戦略受注案件の稼働予定はまだ先だと思うが、今期計画に織り込んでいる不採算リスク25億円の、現状での余裕度を教えてほしい。

A： 現在のところ、25億円という数字を見直してはいないが、出来る限り25億円のリスク枠を使わず、リスク管理の徹底に努めるという方向性は変わっていない。

（注）本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おください。また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

Q：当第 1 四半期の販管費は前年同期並みであるが、通期では 10 億円増加する計画になっている。これはバッファであると考えてよいか？あるいは、今後、固定費が増加するような何かを見込んでいるのか？

A： 今期は期初に申し上げたとおり、ビジネスの拡大に向けて戦略的な、前向きな投資をしていく予定である。当第 1 四半期ではまだ出ていないが、今後は戦略的な経費支出が出てくる可能性がある。

Q：当第 1 四半期での受注は反動減を除いても弱く見えるが、第 2 四半期以降に上ぶれ要因になるような見込み案件があるのか？

A： 金融や製造は提案が活況を呈しており、特に金融に関しては下期に大型案件が取れる可能性があるのではないかと期待している。

(注)本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。